

金沢の歴史と文化

PLAN : 9

金沢の歴史と文化

行程

備考

△「まいどさん」案内 ★寄観亭★

金沢駅 9:20 ——— 金沢城公園・特別名勝「兼六園」・成翼閣(散策・昼食) 9:50~13:00 = 石川県伝統産業工芸館(ワークショップ) 13:15~14:30 ——— 金沢駅 15:00

△「まいどさん」
金沢市観光
ボランティアガイド

⑨石川県伝統工芸館は第三木曜定休日

ツアーのポイント

▶金沢城公園

天正11(1583)年、前田利家が金沢城に入り、その直後から本格的な城づくりが始められました。キリシタン大名として知られる高山右近を招き、築城の指導を仰いだと伝えられています。平成13年に復元された菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓は、文化5(1808)年の二の丸火災の後再建され、明治14(1881)年の火災で焼失したもので、安政頃の景観が再現されています。兼六園は17世紀中期、加賀藩によって金沢城の外郭に造営された藩庭を起源とする江戸時代を代表する池泉回遊式庭園、岡山市の後楽園と水戸市の偕楽園と並んで日本三名園の1つ。

▶石川県伝統産業工芸館

石川県立伝統産業工芸館は、石川県の伝統工芸品をPRするミュージアム。オープンは1984年(昭和59年)で、その前年までこの地にあった石川県立美術館の建物をそのまま活用。2階の展示室では、国指定の伝統工芸品である「九谷焼」「加賀友禅」「輪島塗」「山中漆器」「金沢仏壇」「金沢箔」「七尾仏壇」「金沢漆器」「牛首紬」「加賀繻」の10業種をはじめ、計36業種の作品が展示されています。



お問い合わせは



☎920-0024 石川県金沢市西念1-1-3 コンフィデンス金沢4階
金沢支店 TEL(076)233-0109 FAX(076)222-0147

ご存知ですか?

隠れた石川県内のコアな観光スポット

北陸新幹線5周年を迎え、多くのお客様をお迎えした「金沢」。過去訪問された事がある方は多いはず、兼六園・近江町市場・21世紀美術館 等々有名見学地だけではもったいない。コアな金沢情報を着地支店として発信

